

ほたる出張勉強会アンケート(永寿荘)

参加者:21名

開催日時: 平成26年12月11日(木)18:00~19:45

アンケート協力者:21名 回収率 100%

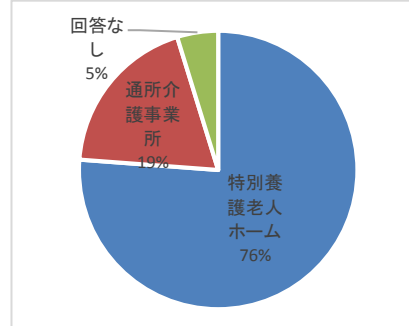
場所: 特別養護老人ホーム永寿荘

ポジショニング研修会

講師 訪問看護ステーションハローナース 訪問リハスタッフ 4名

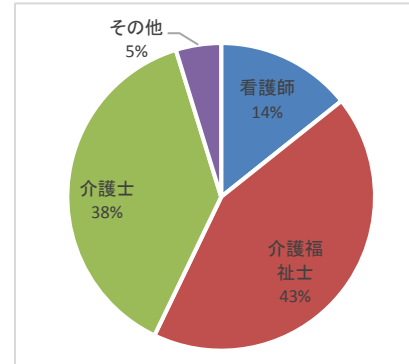
所属

特別養護老人ホーム	16
通所介護事業所	4
回答なし	1
合計	21



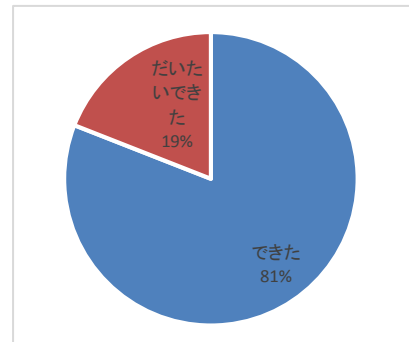
職種

看護師	3
介護福祉士	9
介護士	8
その他	1
回答なし	0
合計	21



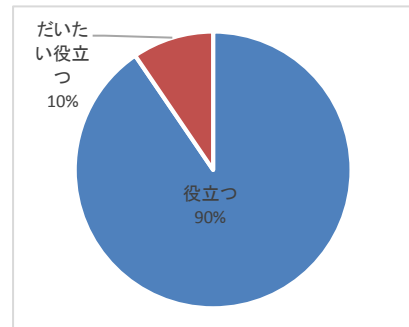
1、勉強会の内容は理解できましたか？

できた	17
だいたいできた	4
あまりできなかった	0
できなかった	0
回答なし	0
合計	21



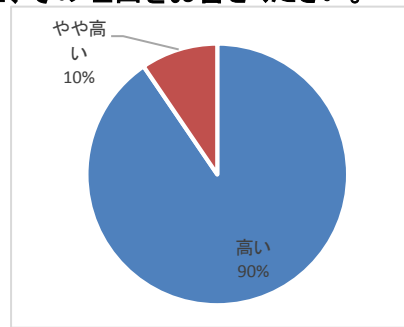
2、勉強会で学んだことは、実践の中で役立ちますか？

役立つ	19
だいたい役立つ	2
あまり役立たない	0
役立たない	0
回答なし	0
合計	21



3、勉強会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか？また、その理由をお書きください。

高い	19
やや高い	2
やや低い	0
低い	0
回答なし	0
合計	21

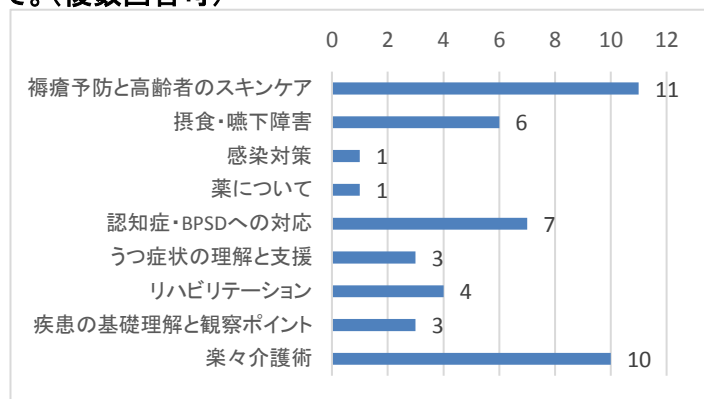


(理由)

- ・ アドバイスが分かりやすい。実践もかねていて説得力がある。
- ・ 体のゆるめ方が理解できた。
- ・ 目に見えて普段との違いが分かり、すごかったです。
- ・ 身体にあった車イスや体交枕の重要性を学べた。
- ・ 動かし方、接し方。

4、今後取り上げてほしいと思うテーマについて。(複数回答可)

褥瘡予防と高齢者のスキンケア	11
摂食・嚥下障害	6
感染対策	1
薬について	1
認知症・BPSDへの対応	7
うつ症状の理解と支援	3
リハビリテーション	4
疾患の基礎理解と観察ポイント	3
楽々介護術	10
その他	0
合計	46



5、その他、研修内容に関する意見や感想などご記入ください。

- ・ 利用者によって使う体交枕が違うことは分かっていますが、同じ利用者でも違う枕を使ったりすることが体にも良い刺激になっていることがわかり、とても勉強になりました。自分が寝ている姿勢を利用者(出来そうな方)にも、していただいていたのかなと思いました。
- ・ 力を抜くこと、さわり方を学びました。同じでなくてもいい。枕を動かすことから、手を当てることから、できることから行います。
- ・ 拘縮の先入観で、腕や指先があんなに開くと思わずびっくりしました。研修会に出て良かったと思いました。
- ・ びっくりです。あんなに柔らかくなって！本当にありがとうございました。今後役に立てていきたいです。
- ・ ありがとうございました。少しずつ実践できるといいです。
- ・ 拘縮がある利用者でも、マッサージやアプローチの仕方によって体が柔らかくなり、可動する範囲も広がることができました。日々の業務の中でも、ちょっとした関わりを増やすことも大切な事がわかりました。
- ・ 日々硬いと思っていた利用者が、少しのマッサージで柔らかくのびてびっくりしました。毎回勉強になり、とてもためになります。少しずつでも実践して利用者に接していきたいと思えます。ありがとうございました。
- ・ 体にふれるだけでもポジショニングであるということだったので、多くの声かけやスキンシップをとっていただけると思えます。
- ・ 日頃のケアの中で、利用者さんへの声掛けの大切さ、手のひらで触れる、ゆっくり声掛けして触れて、力比べにならないように硬くなる方に助けてから動かしたい方に動かす。ポジショニングにも隙間をなくしたり作ったり、時間差で少しの違いもポジショニングだということも学べた。相手をびっくりさせない対応の仕方を行えることができるよう頑張りたいと思えます。
- ・ 大変勉強になりました。業務の中で自分で出来る事を試して習得していきたいと思えます。ゴッドハンドになりたい。
- ・ 中々一人ひとりに関わる時間を多く持つ事が出来ませんが、声かけ、手で触れあう、手を当てるだけでポジショニングに繋がる事を知ったので、より多く肌に触れて関わりをもっていきたいと思えました。
- ・ 接し方次第で伸ばしてくれたり、リラックス姿を見ると、これからの関わり方が勉強になった。車椅子に人を合わせるのではなく、その人にあった車いすに乗せたいと思った。